

<「うらこれ意見交換会」実施状況>

内 容	日 時	会 場	参加者
転倒予防のすすめ ～歩いて大切、その効果～  (講師) 浦河赤十字病院 作業療法係長 村中新一氏	7月24日(木) 18:00～20:30	東町ふれあい会館	30人
	7月28日(月) 13:00～15:30	基幹集落センター 堺町会館	17人
	8月7日(木) 13:00～15:30	基幹集落センター 荻伏会館	22人
	8月19日(火) 13:30～16:00	柏陽館	38人
	8月26日(火) 13:30～16:00	優駿ビレッジ 「アエル」	35人
「あなたのわがまま、 きかせて下さい」 ～介護施設の取り組み～  (講師) 当別町ケアプランセンター結 管理者 石岡敬道氏	9月2日(火) 13:00～15:30	総合文化会館	57人
「認知症になっても 暮らせる方法」～初期 症状を見逃さない関わり～  (講師) 足利赤十字病院 医師 船山道隆氏	9月16日(火) 18:00～20:30	総合文化会館	52人
「地域をつくる」  (講師) あったかプランとうべつ 木村晃子氏	10月1日(水) 13:00～15:30	総合文化会館	38人
■参加延人数			286人
■参加実人数			203人



運動や会話を楽しめ

気軽に集える場づくりを

—「うらこれ」意見交換会の取組—

※「うらこれ」：浦河町のこれからの生活支援について

地域包括支援センターでは、各自自治会の福祉や保健にたずさわっている方を対象に、「うらこれ」意見交換会を実施しました。  
7月24日～8月26日は、町内の5会場を使い、「歩いて大切、その効果」というテーマで、運動を継続していくことの重要性を確認しました。

また、9月2日～10月1日は、総合文化会館を会場に、町外から講師を招いて、3回の意見交換会を開催しました。介護支援や認知症の専門家からは、地域生活を支えていく場づくりについて討議しました。



10月31日、参加者らで視察に出かけました。当別町の社会福祉法人ゆうゆうの共生型地域福祉ターミナル(写真上)や、地域オープンサロン、コミュニティー農園などを視察しました。

来年度にむけ

具体的な検討も開始

「うらこれ」では、意見交換会の中で出ていた「気軽に集まって運動や話ができる場づくり」について、今後、何ができるか参加者らが検討中です。  
①集まりやすい場所や移動手段の確保をどうしていくか？  
②異世代が交流できる内容は何か？  
③誰が主体的に動けるか？(自治会・老人クラブ・ボランティアなど)  
④あらたな参加者を増やすためには異世代の協力が不可欠ではないか？

など課題はありますが、各地域ごとで来年1月から3月までの間に取り組み予定です。

来年度は、「うらこれ」の取り組みがより具体的になるよう検討していきますので、皆さんもご参加ください。

